

(公表用様式)

業務再点検結果報告

組織名	四国森林管理局 高知中部森林管理署	連絡先	0887-58-3131
所管する業務の概要	国有林野の管理経営、民有林の造林や森林経営の指導、治山事業の実施 等		

1. 基本的な心構え・行動			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ 職員全員が「接遇マニュアル」に目を通すとともに、接遇研修を実施している。		・ 外部の方への接遇について、事務所内では「接遇マニュアル」がそのまま適用できるが、出張先などでも接遇が生じる機会がある。このような際にも、同様の考え方をもって対応していく。	
・ 国有林の利用者に向けて入林にあたっての注意を歩道入り口に掲げるとともに、熊出没や蜂の巣の存在などの業務上得られた安全に関する情報も掲示・表示で一般の人にもわかりやすい情報提供を図っている。		・ 外部からご意見等が寄せられた場合、その内容が他の業務とも関連したり参考となる可能性もある。このため、これらを整理した際には部内で広く共有する。	
・ 治山事業施工地に内容を看板表示するとともに、主要な施工地について山地災害発生状況や復旧のための計画・施工に関するビジュアルなパンフレットを作成しており、いつでも提供できるようにしている。		・ 現在の取組の結果に満足せず、引き続き親切丁寧な情報の提供に努めていく。	

2. 政策・事業等の企画立案・推進			
・ 現在行っている取組や工夫		・ 点検によって得られた課題とその改善策	
・ シカによる食害から森林を守るための事業の選定、実施箇		・ 例えば会社の社長レベルの人などからの情報では必ずし	

所や事業内容について、森林ボランティア団体の会合に出席するなどを通じて、地元の様々なかたがたから意見をうかがいながら計画することとしている。	も本音が把握できていないおそれもある。事業者の現場に出向いた際には、現場担当者の生の声も聞いて、情報や意見の把握にさらに努めていく。
・事業実施について、広く環境NPOや地元の市町村、漁業組合などの団体へも当方からうかがい、視覚的にわかりやすい説明を行うよう努めている。	・事業などを視覚的に説明する資料があると、よりわかりやすく効果的だと思われる。既に作成されている、ひな形となるファイルを共通サーバーに掲げることとする。

3. リスク管理			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・チームとして業務を進めていく中で、ベテラン職員が経験の少ない職員に対して業務上のリスクの発生しやすいポイントやその管理方法の指導に努めている。		・外部の方との意見交換などでの話の内容が、自分たちだけでは気がつきにくいリスクを知る契機となる。外部の方たちが気軽に話をしやすい雰囲気作りに努めることとする。	
・BSE問題レポート、事故米問題レポートを各自読んで教訓とするとともに、業務の共通性などから自分たちの参考となるようなヒヤリ・ハット事例は特に抜き出して検討事例としている。		・他部署のヒヤリ・ハット事例を参考とするだけでなく、自分たちにも他部署に参考としてもらえるような事例がもしあれば、積極的に提供していく。	

4. その他の重要な取組			
・現在行っている取組や工夫		・点検によって得られた課題とその改善策	
・担当者の発想を単に否定や修正するのではなく、修正提案や逆提案などの提起を心がけるよう努めている。		・業務が集中して過重な負担とならないよう、実行時期・方法などの工夫をする。	